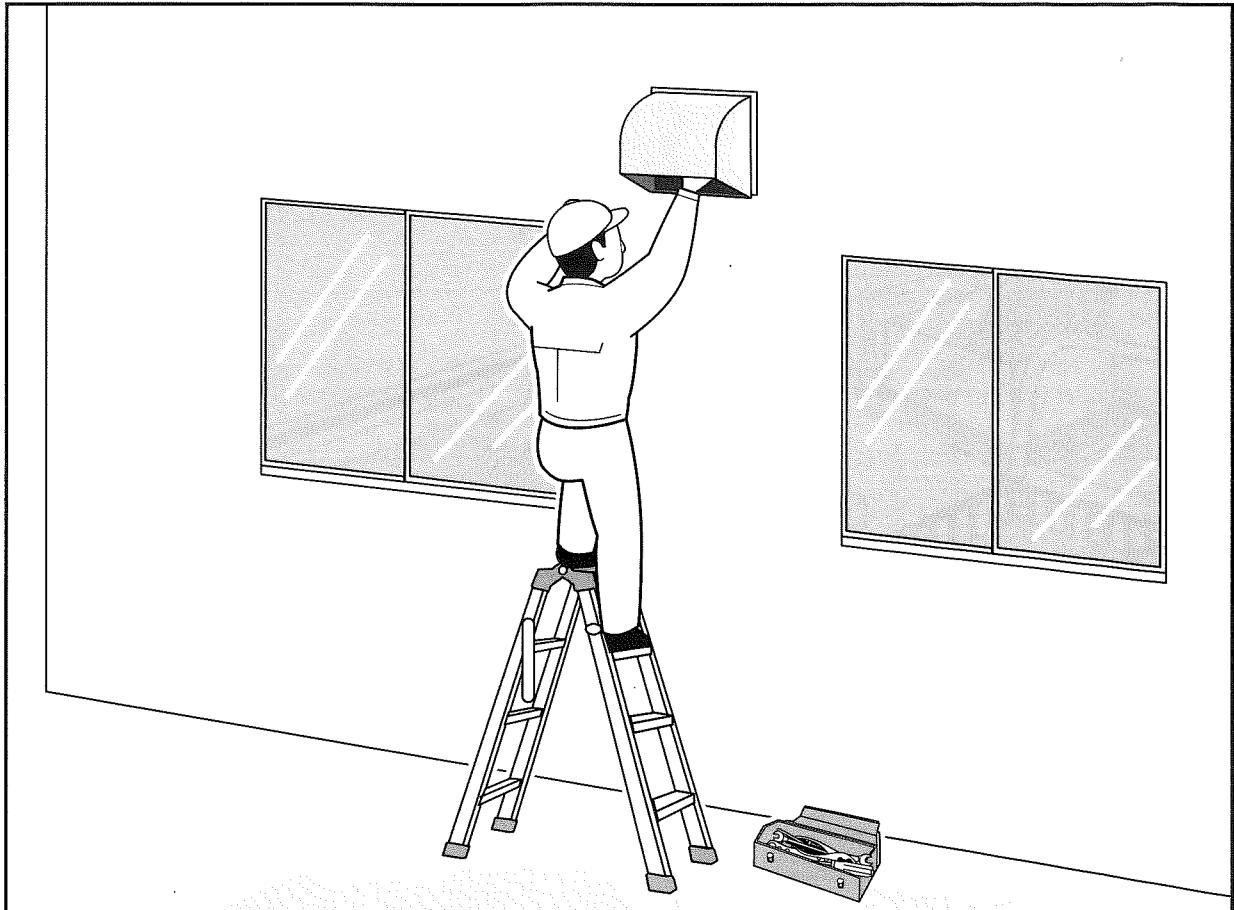


危険予知訓練シート

どんな対策が必要ですか？



《状況》 脚立を使って職場の休憩所の排気口を修理している。

潜在危険の例

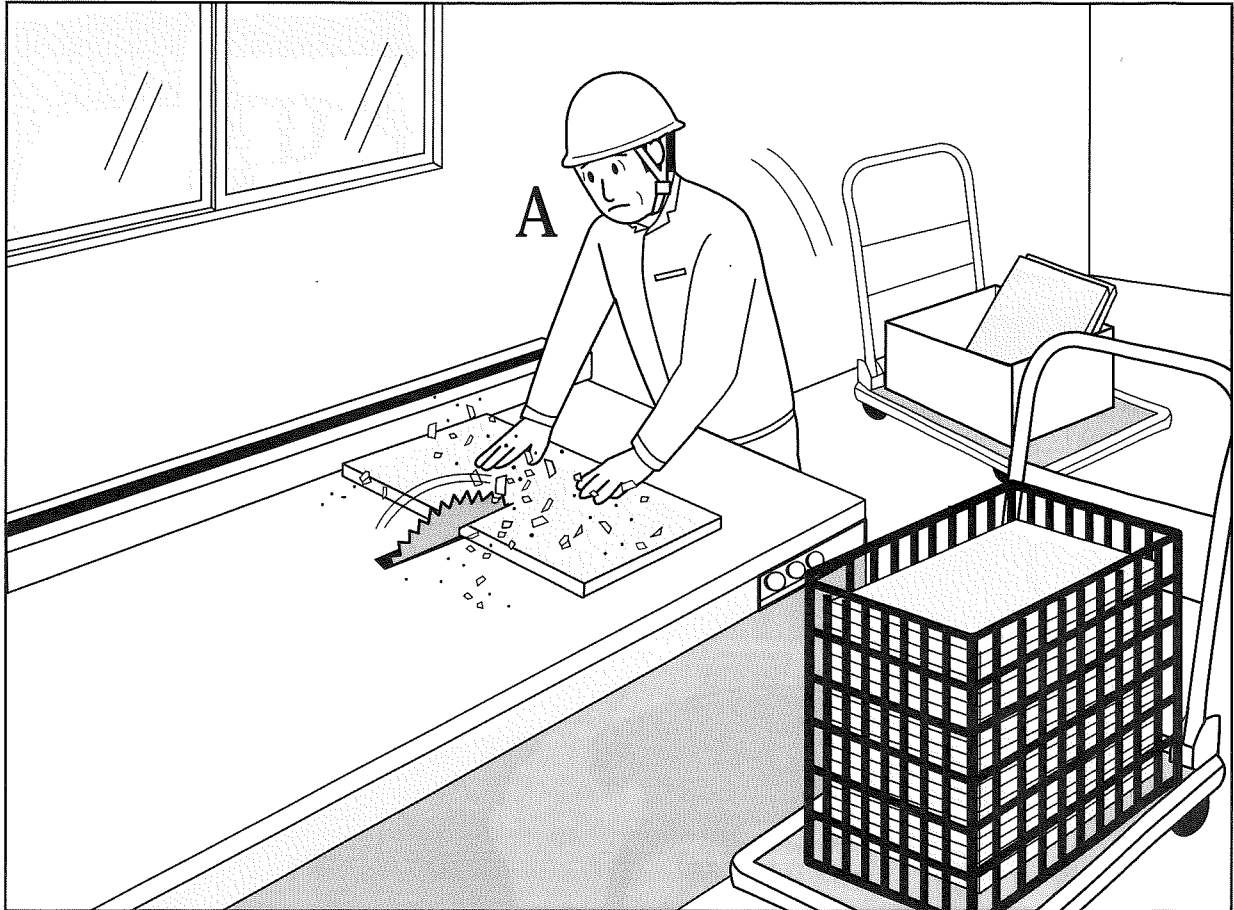
- 1 脚立の頂部から身を乗り出したとき、脚立がぐらついて転落する。
- 2 脚立の開き留めが外れているので、脚立の足が開いて転落する。
- 3 工具を手を持って昇降するので、脚立の踏み足を踏み外す。
- 4 背が届かないで脚立の天板に上がるので脚立が倒れたりして転落する。
- 5 通りかかった車両等が脚立に接触するので衝撃で脚立から転落する。
- 6 脚立から降りたとき、工具箱に足をとられて転倒する。

必要な対策の例

- 例1 高さが十分な脚立またはハシゴを安定させて用い、作業を行う。

危険予知訓練シート

どんな対策が必要ですか？



《状況》鋳物製成型板を電動丸ノコで切断している。

潜在危険の例

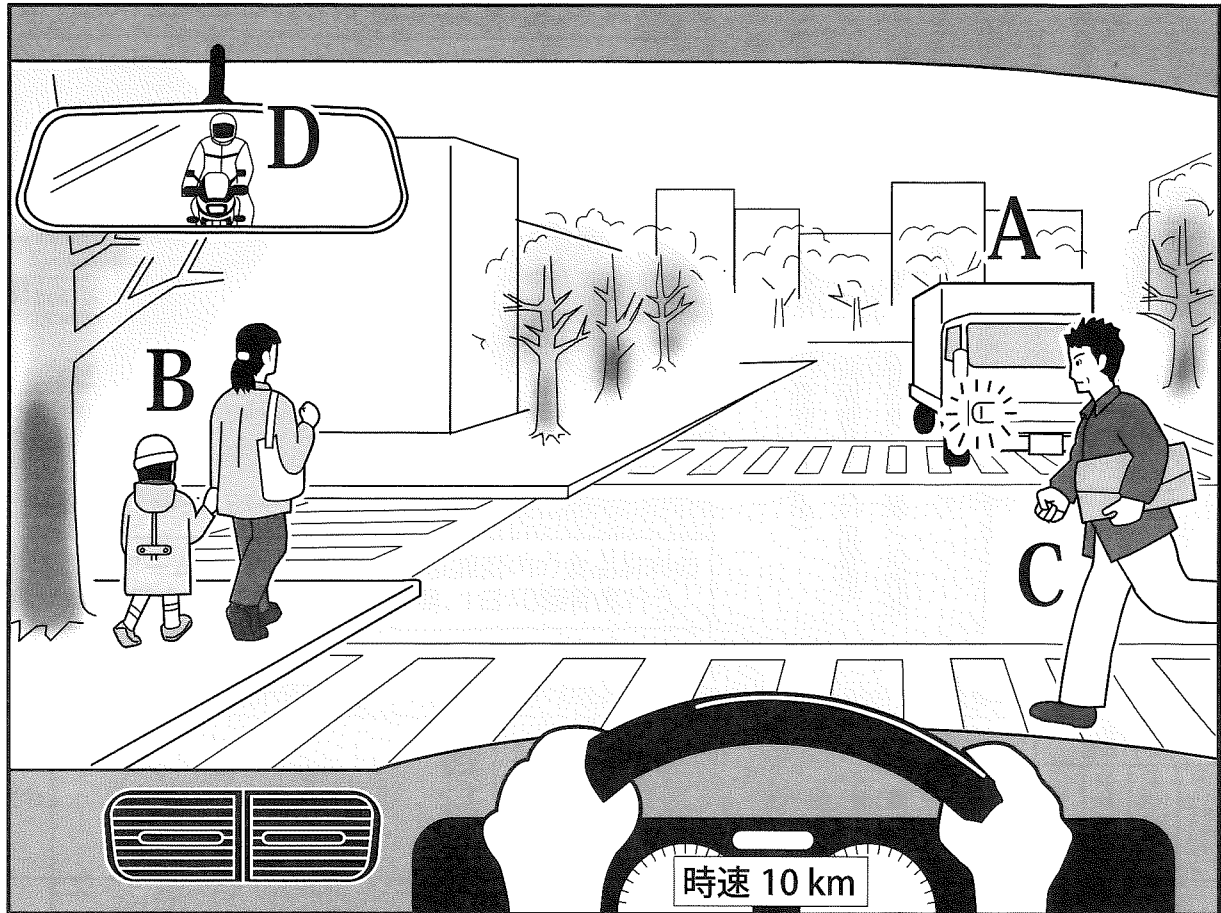
- 1 丸ノコの刃が破損して、飛散した破片がAに激突する。
- 2 成型板が割れたり跳ねたりしてAに激突してくる。
- 3 Aの手元が狂って、回転中のノコ刃で指を切創する。
- 4 くず粉で手元が見えないため、回転中のノコ刃で手を負傷する。
- 5 ノコくずが目に入って目を痛める。
- 6 回転中のノコ刃に袖口を巻き込まれる。
- 7 体を後ろに退いたとき、足元の材料などに接触して転倒する。
- 8 粉じんを吸入して粉じん障害をうける。

必要な対策の例

例1 丸ノコの接触予防装置（安全装置）は必ず備え付けて正しく使用する。

危険予知訓練シート

どんな対策が必要ですか？



《状況》 当方は左折しようとしている。Aは右折しようとしている。

潜在危険の例

- 1 Bたちに注意が削がれるので、右から走ってきたCに衝突する。
- 2 当方が左折の際、Aがスピードを上げて右折して来るので衝突する。
- 3 Dが当方の左側を直進するので、Dが左折中の当方や横断中のCに衝突する。
- 4 当方とAが交差点の中で譲り合ったりするので衝突する。
- 5 左折中Bが歩道の段差で転ぶのでBをひく。

必要な対策の例

- 例1 横断歩道の前では確実に停車して前後左右の状況を確認して譲り合って運転する。